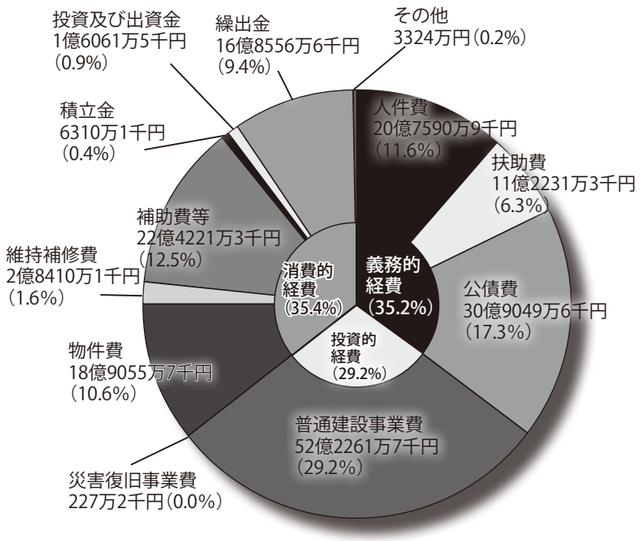
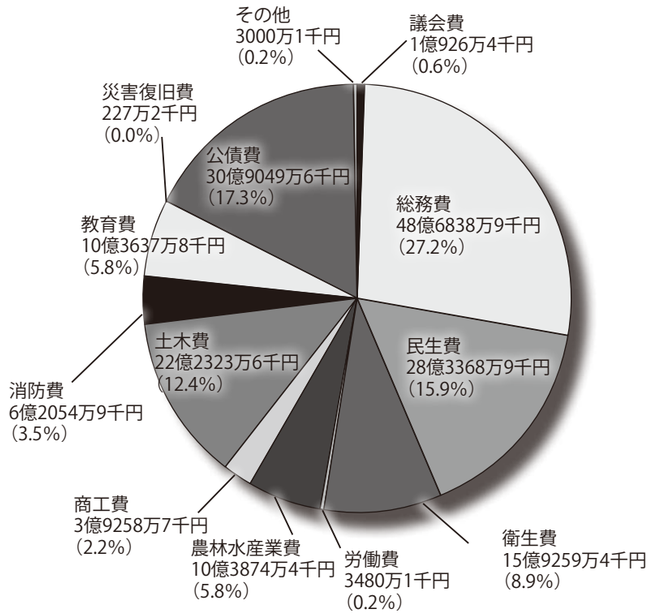
歳出（性質別）



歳出（目的別）



平成30年度当初予算は、27年度に策定した第2次総合計画に掲げた「町民が自信と誇りが持てる町づくり」を目指し、観光交流人口の拡大や防災力の強化、一次産業の活性化等、能登町創生をさらに推し進める予算となっています。

一般会計で31億1,000万円増（21.1%増）の総額178億7,300万円（うち新統合庁舎および総合支所に関する予算額は25億1,210万円）となりました。

歳入では、町税が前年度並みの16億1,815万円を見込んでいます。

歳入全体の約40%を占める地方交付税については、合併算定替の縮減により、前年度比1億3,900万円減の70億2,000万円を見込んでいます。

使用料及び手数料については、インターネット使用料や住宅使用料が増加したことにより、63万円増の3億6,341万円を見込んでいます。

国庫支出金・県支出金については、社会保障・税番号制制度システム整備事業や都市計画事業などの増により、1,177万円増の合計17億7,938万円を見込んでいます。

寄付金は、ふるさと能登町応援寄附金（ふるさと納税）など、前年度並みの2億10万円を見込んでいます。

繰入金は、庁舎建設基金や減債基金などの繰入により、12億4,629万円増の13億6,654万円となりました。

町債においては、新統合庁舎整備事業や海洋教育センター整備事業、県営ほ場整備事業などにより、19億5,280万円増の47億4,950万円となりました。

歳出では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が総額62億8,872万円となり全体の約35%を占めました。そのうち人件費については、消防団員報酬見直しなどにより3,964万円増の20億7,591万円となっています。

公債費は、地方債残高を減少させるための繰上償還金9億1,229万円を見込むなど、6億8,326万円増の30億9,050万円となりました。

普通建設事業費は、衛生センター施設改良事業や小間生公民館整備事業が終了しましたが、新統合庁舎整備事業や海洋教育センター整備事業、小木地区都市再生整備事業などにより、前年度比23億5,298万円増の52億2,262万円となりました。

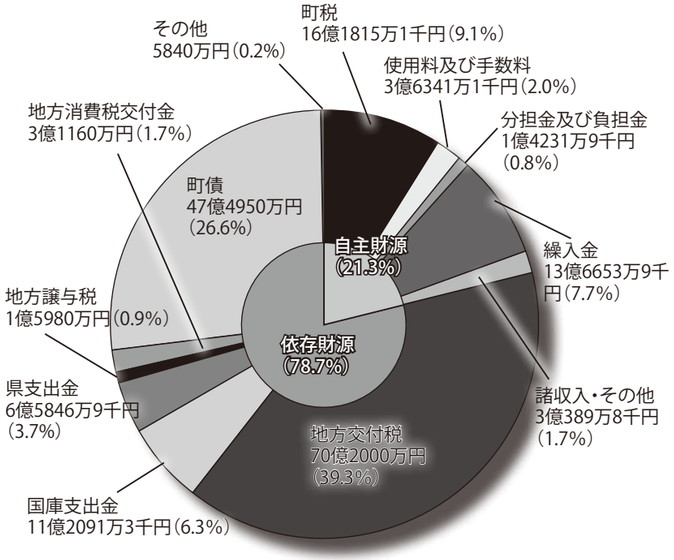
物件費や補助費等を含む消費的経費は、まちなか鳳雛塾運営や遊休施設の解体などによる物件費の増、民間宿泊施設魅力向上支援事業やイカ釣り船団応援事業による補助費の増などにより、前年度より5,788万円増の総額63億2,939万円となりました。

一般会計予算

178億7，300万円

（前年度比31億1,000万円増）

歳入



◆地方債残高

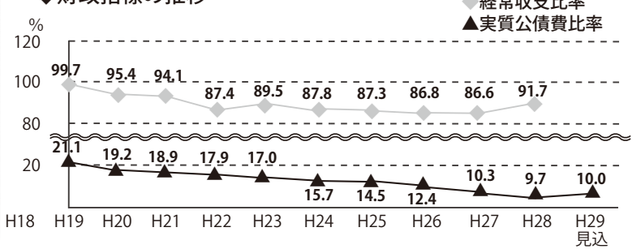
区分	平成29年度末（見込）	平成30年度（見込）
一般会計	216億6341万6千円	234億4404万6千円
特別会計	85億7445万7千円	82億5186万1千円
企業会計	47億6356万6千円	45億9037万2千円
計	350億0143万9千円	362億8627万9千円

※簡易水道特別会計分の地方債残高は、特別会計より企業会計に移管

◆基金総額

区分	平成29年度末（見込）	平成30年度（見込）
一般会計	71億6052万9千円	58億5709万3千円

◆財政指標の推移



【歳入】

自主財源…町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入しうる財源

依存財源…地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、国や県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

町税…町民税、固定資産税など、皆さんが納めた税金

繰入金…町の基金からの繰入金

諸収入…町税の延滞金など他の収入科目に含まれない収入

地方交付税…地域間の税源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるようにするために、国が地方公共団体の一般財源として配分する税

国庫支出金・県支出金…各種事業に対する国・県からの補助金など

町債…資金調達などの長期借入金

【歳出】

人件費…議員報酬、各種委員報酬、特別職給与、非常勤含む職員給など

扶助費…社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づき、生活を維持するために支出される経費や各種扶助の経費

公債費…町債の元利償還金及び一時借入金の利息の合算額

普通建設事業費…道路、学校など公共用または公用施設の建設事業に要する経費

物件費…需用費（消耗品等）、役務費（郵便料等）、委託料、賃借料、備品購入費など

補助費等…各種団体への補助金や奥能登クリーン組合、宇出津病院への負担金など

繰出金…一般会計と特別会計または、特別会計相互間で支出される経費。

【財政指数等】

基金…特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用するために設けられる資金または財産

経常収支比率…財政の弾力性を示す指標。数値が低いほど自由に使えるお金が多い。

実質公債費比率…普通会計に企業会計や一部事務組合も含めた実質的な公債費への財政負担の程度を示す指標。

会計別予算と主要施策

区分	予算額	増減
一般会計 ①	178億7300万円	21.1%
特別会計 ②	69億4659万円	△7.0%
国民健康保険	26億4809万5千円	△13.9%
保険事業勘定	26億4253万9千円	△13.9%
直営診療施設勘定	555万6千円	△13.8%
後期高齢者医療	3億1633万2千円	9.1%
介護保険	27億7663万7千円	△5.9%
保険事業勘定	27億6390万1千円	△5.7%
サービス事業勘定	1273万6千円	△39.1%
公共下水道事業	6億4787万8千円	3.7%
農業集落排水事業	4億3298万8千円	4.2%
漁業集落排水事業	4857万6千円	10.5%
浄化槽整備推進事業	7608万4千円	3.2%
企業会計 ③	44 億 2435 万円	2.8%
水道事業会計	13億7863万2千円	5.5%
収益的支出	7億1651万円	0.1%
資本的支出	6億6212万2千円	12.1%
病院事業会計	30億4571万8千円	1.7%
収益的支出	26億4398万6千円	2.0%
資本的支出	4億173万2千円	△0.2%
①②③合計	292億4394万円	10.2%

①自然環境との絆を大切にしたまちづくり

環境にやさしい まちづくり推進事業
3，520千円
▽世界農業遺産に認定されている「能登の里山里海」を保全し、自然と調和した循環型社会を目指す。木質バイオマスストーブ設置補助、住宅太陽光発電システム設置補助を継続

②誰もが住みたいと感じる 地域が一体となったまちづくり

除雪対策事業
168，883千円
▽町道除雪費、町道除雪協力業者除雪機械購入補助、除雪ドーザー1台増強

社会資本整備総合交付金事業
334，245千円
▽改築4路線、交通安全3路線、橋りょう補修3橋、落石対策1路線、消雪1路線、橋りょう定期点検、トンネル補修、除雪トラック1台購入

地方創生道整備推進交付金事業
271，400千円
▽改築9路線、側溝改修8路線、舗装改修9路線

駅山手線街路整備事業
130，510千円
▽市街地の回遊性向上を図るため、街路整備を継続

小木地区都市再生整備事業
617，272千円
▽道路改良のほか、地域交流センター、観光交流施設を整備。「イカのまち小木」の発信により交流人口を呼び込み、住みたくなるまちづくりを進める。

のと里山空港利用促進事業
28，711千円
▽羽田空港での乗継助成を引き続き実施し、町民の搭乗率向上を図る。

非常備消防費
53，781千円
▽消防団員の準中型免許取得への助成等を実施し、消防団員確保対策を強化。報酬の見直しを図り作業環境を整備

防災総務費
24，048千円
▽地域防災力向上のため、防災士と自主防災組織を育成。
災害支援車両を導入するなど防災体制を強化

③地域の魅力を生かしたしごとづくり

能登町ふれあい公社出資金
50，000千円
▽ブルーベリー事業の更なる振興に向けて、株式会社能登町ふれあい公社が柳田食産株式会社の事業を継承していくため、必要な資金を出資

ブルーベリー振興対策事業
29，365千円
▽プレハブ冷蔵庫入れ替えなど農林産物総合センターの老朽化した設備を更新

農地保全対策支援事業
8，000千円
▽農業用機械取得補助…対象となる農業用機械を拡充するとともに、認定新規就農者等への助成率を拡充することで、農地の保全と担い手確保を図る。

農山漁村振興交付金事業
1，838千円
▽高齢化による農家民宿数の自然減を抑えつつ、個人や外国人旅行者のニーズに応える施設整備に対して補助する。

県営ほ場整備事業
194，768千円
▽「柳田中央」「五十里・黒川」「柳田南部」「寺五」「天坂・久田」「柳田中央第2地区」の6地区でほ場整備を継続する。

漁船特殊保険加入支援事業
500千円
▽戦乱等特約に加入した中型イカ釣り船に対する保険料を助成

大和堆漁場保全緊急対策事業
1，000千円
▽大和堆漁場保全のために必要な陳情旅費等の経費を補助

イカ釣り船団応援事業
1，500千円
▽ガバメント・クラウドファンディングを活用し、中型イカ釣り船団に対して町産の米や船凍イカ専用箱を支援

観光物産模型制作事業
1，000千円
▽のと里山空港において、荷物受取所のターンテーブルにのと寒ぶりや寒ぶり料理など特産品等の模型を流し、観光PRを実施

民間宿泊施設魅力向上支援事業
12，000千円
▽多様化する観光客のニーズに応えるため、民宿などを営んでいる人、営もうとする人の設備投資に対して300万円を上限に補助

観光施設管理費
109，602千円
▽国民宿舎「うしつ荘」「やなぎだ荘」の一部を洋室化し、多様化する宿泊客のニーズに応える。▽九十九湾で運行予定の遊覧船を整備

④健康で心に豊かさを持てる人づくり

障害者医療費助成事業
81，417千円
▽心身障害者医療費助成…窓口申請手続きを簡略化。65歳以上の対象者の助成金について町内医療機関に限り自動償環とする。

配食サービス運営事業
16，000千円
▽一人暮らしや高齢世帯を対象に、栄養バランスのとれた食事を週2回提供するほか安否確認を行う。

学童保育事業
25，431千円
▽「くぬぎ学童クラブ」を再開設し学童施設が4か所に。児童の健全育成を図る。

公立認定こども園運営費
113，366千円
▽しらさぎ、ひばり、鵜川の3園の非常通報装置を更新し子どもの安全を図るほか、園庭などの保育施設を改修し、子育て環境を充実させる。

母子保健推進事業
13，655千円
▽特定不妊治療助成を充実させ、40歳未満の方の7回目以降の治療費を町単独で助成する。

次世代育成支援対策事業
2，983千円
▽産婦への助産師などによる訪問型ケア「産後ケア事業」を新たに実施するほか、ふるさと自慢料理レシピをを制作し食育を推進。赤ちゃんステーションを新たに2ヶ所新設する。

⑤地域を通して共に学び、まちの未来を担う人づくり

能登高等学校魅力化事業
43，045千円
▽制服購入や通学補助などこれまでの支援に加え、国の地域力創生アドバイザー制度を活用し事業の充実を図る

海洋教育研究センター整備事業
505，567千円
▽金沢大学海洋生物資源コースの研究拠点として、越坂地内に研究棟や海水取水施設などを整備する。

ドブネ収蔵庫整備事業
9，724千円
▽操船具類13点の保存修理を実施

中谷家住宅保存活用事業
3，843千円
▽県指定文化財の中谷家住宅の保存、活用のための調査など実施する。

アスリート強化支援事業
500千円
▽町出身のオリンピアン誕生を目指し、活躍が期待されるアスリートを引き続き支援する

⑥地域の絆を深め、住み続けたくなるまちづくり

定住促進事業
31，309千円
▽移住希望者の窓口である定住促進協議会を引き続き設置。移住者の新築住宅購入の助成金額の拡充や実家等改築での補助率を拡充し定住者増を目指す

定住促進助成金
1，000千円
▽助成対象者を公務員以外に拡充。新規学卒者、U・Iターン者などが町内企業等に雇用された場合、申請年と翌年の2カ年、各5万円を助成

（仮称）のと未来会議
911千円
▽講師を招き次代を担う若手の人材を育成。未来の町をつくるプロジェクトを企画、実施する

内浦長尾集会所整備事業
47，874千円
▽内浦長尾地区に集会所を整備

議会広報発行費
1，494千円
▽議会だより発行費用。12頁から16頁に紙面を拡充

⑦わかりやすい行財政と情報の共有によって、つながるまちづくり

新統合庁舎整備事業
1，870，256千円
▽工事請負費、庁舎備品整理・移転計画策定費など。平成31年11月竣工を目指す

柳田総合支所整備事業
238，167千円
▽支所建築工事費など。現庁舎後方の庁舎倉庫を一部解体して建築予定。また山村開発センターの改修も実施

内浦総合支所整備事業
428，314千円
▽支所建築工事費など。内浦福祉センターを解体し、松波公民館と合築した内浦総合支所を建築

奥能登広域圏事務組合負担金
101，436千円
▽コンビニ収納対応へのシステム改修費用

工事中の統合庁舎

狂犬病予防は飼い主の義務です

犬の登録・狂犬病予防注射

飼い主には、法律により犬の登録が義務づけられています。町内を巡回し、犬の登録事務と狂犬病予防接種をしますので、最寄りの会場で受けてください。

注射会場に持参するもの

登録済みの犬
・案内はがき…4月上旬に送付しますので、押印してお持ちください。
・注射代金…1頭につき3,100円

新規登録の犬
・印鑑
・登録料…1頭につき3,000円
・注射料金…1頭につき3,100円

その他
・多少天候が悪くても実施します。時間厳守でお集まりください。
・犬の健康状態が良くない場合は、注射前に受付係員に申し出てください。
・お釣りがでないようにご協力ください。

犬の登録について

登録条件
生後91日以後の犬が対象です。

登録内容
飼い主の住所・氏名、犬の種類・名前・生年月日など。登録内容に変更があったときも届出が必要です。

巡回日程表

日程	時間	会場
4月19日㈭	9:30～9:50	町立高倉公民館前
	10:00～10:20	旧九十九湾小木駅駐車場
	10:30～10:50	町立白丸公民館前
	11:00～11:15	秋吉あまめはぎ公園
	11:25～11:40	町立不動寺公民館前
	13:20～13:30	小間生地区生活改善センター前
	13:45～13:55	寺五地区生活改善センター前
	14:00～14:15	おおぞら農協旧斉和支所前
20日㈮	9:30～9:40	宮地生活改善センター前
	9:50～10:05	旧瑞穂小・中学校前
	10:10～10:20	町立鵜川公民館前
	10:25～10:35	町立三波公民館前
	10:40～10:50	藤波集会所前
	10:55～11:15	上野喜八商店旧藤波給油所前
	11:35～11:45	おおぞら農協旧神野事業所前
	13:00～13:15	町立上町保育所横
	13:25～13:45	柳田山村開発センター前
	14:00～14:10	町立岩井戸公民館前
22日㈰	9:30～9:50	柳田体育館前
	10:10～10:40	町立松波公民館前
	11:00～11:30	役場小木支所前
	13:00～14:00	役場能都庁舎前

問住民課（環境対策）☎62-8507

入札結果
2月15日～3月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。
全入札結果は町ホームページに掲載しています。 問監理課☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額（税込）	落札者
平成29年度　地方創生道整備推進交付金事業　町道1級柳田国光1号線　道路改良工事（その2）	柳田・国光	建設課	12,636,000円	㈲吉田土建
平成29年度　社会資本整備総合交付金　小木地区都市再生整備計画事業　地域交流センター　地質調査業務	小木	建設課	6,048,000円	興信工業㈱
平成29年度　社会資本整備総合交付金事業　町道1級石井鈴ヶ嶺1号線（寺地橋）　橋梁補修設計業務	石井	建設課	5,562,000円	ナチュラルコンサルタント㈱
平成29年度　生活基盤施設耐震化等交付金　水道施設等耐震化事業　舗装本復旧工事（鵜川地内）	鵜川	上下水道課	10,044,000円	丸建道路㈱
平成29年度　社会資本整備総合交付金事業　町道内浦長尾1号線　道路改良工事（舗装工）	内浦長尾	建設課	9,666,000円	㈱ソテック

◆民間宿泊施設魅力向上支援事業

宿泊施設の改修・備品購入の経費を補助します！

新　制　度

多様な宿泊ニーズに対応し、町の魅力を高めようとする取組（宿泊施設の改修などの設備投資）に要する経費の一部を補助します。

補助対象者

町内でホテル営業、旅館営業、簡易宿所営業（民宿、ペンション、ユースホステルに限る）を営む者。

補助対象経費

①施設改修費

建物と一体となった建築工事・改装等

（例）入浴施設整備、ボイラーや温泉用モーター、ろ過装置等の設備改修、トイレ洋式化、洗面所や厨房等のリニューアル、喫煙所空間整備、照明 LED 工事、外壁改修、看板（英語・中国語表記必須）、客室改装、昇降機、LAN 設備、Wifi 環境整備など

②備品購入費　※備品類は原則補助対象外。ただし、事業で使うベッド、イス、テーブル、喫煙集塵脱臭機、食洗機は対象。

補助金額

補助対象経費の 1/2・1 施設最大 300 万円（他補助金との重複は不可）

対象期間

平成 30 年度から平成 32 年度（対象年度内に工事着手または備品購入するもの）

その他

工事契約や備品購入契約は町内の事業者・店舗と行うこと。

地域資源を活用した事業や、独自性の高いアイデアでの新しいビジネス展開を支援

◆産業育成・活性化支援事業

・地域資源活用ビジネス可能性調査支援事業

補助対象者

町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

補助対象事業

地域資源等を活用した新技術・新商品開発に向けた可能性調査

補助金額

最大 20 万円

・地域資源活用ビジネス支援事業

補助対象者

町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

補助対象事業

①地域資源等を活用した特産品開発・販路開拓・地域ブランドの創出支援

②地域資源等を活用した観光地・魅力拡大・観光地づくり

補助金額

補助対象経費の 2/3 以内・最大 50 万円

※能登町農林水産物加工開発センター利用加算あり（2/3 以内・最大 5 万円）

公募期間

4 月 10 日㈫～ 5 月 10 日㈭まで

事業を応援します！

問ふるさと振興課☎（62）8532

町内への定住・移住を促進し、地域活性化

◆ふるさと定住住宅助成金

助成条件

Uターン・Ｉターン者で、自らが定住すること

助成対象者　U・Iターン者

助成金額

新築200万円に拡大！

①新築住宅助成金　最大 200 万円

②中古住宅改築助成金（購入して入居）

改築工事費の 1/2・最大 100 万円

③中古住宅改築助成金

（賃貸での入居）

改築工事費の 1/2・最大 50 万円

④実家等改築助成金

改築工事費の 1/2・最大 50 万円

その他、申請者を除く、転入する家族 1 人につき助成金を 10 万円加算します。

発展性を持って創業・事業継承する人を応援

◆創業・継承支援事業補助金

補助条件

①新事業所等の開設に必要となる資金に充てるため、町内の金融機関から融資を受けること

②町に住所を有している人で、かつ、生活の実態があること（見込みの者を含む）

補助金額

①「新事業所等の開設、拡充や拡大等に要する経費の 1/2 に相当する額」または「融資額」のいずれか少ない金額　最大 300 万円

②対象融資の利息の 1/2 に相当する額　最大 10 万円（利息補助期間は 3 年間、最大 30 万円）

Ｕ・Ｉターン者と新規学卒者の雇用確保のため、給与の一部を助成し、定住を促進

◆雇用促進助成金

助成対象者

町内に住所を有する新規学卒者や住所を有してから 1 年以内のUターン者・Ｉターン者を雇用する町内に事業所を持つ企業・団体

助成条件

①雇用者を 1 年以上雇用する計画がある企業・団体（交付は 7 カ月目から）

②雇用者の勤務地が町内であること

③雇用者が正社員と同等の雇用で、雇用保険適用・社会保険、健康保険に加入していること

④対象労働者は 18 歳以上であること

助成金額　1 人につき、月額基本給の 1/3

最大 5 万円×６カ月分

◆定住促進助成金

助成対象者

Uターン者・Ｉターン者および新規学卒者で、町内外に勤務している個人に対して、雇用され 1 年を経過する人。ただし、公務員は対象外です。

助成条件

定住促進緊急助成金の対象になってから 2 年以上、町内に定住する意志のある人

助成金額 10 万円

（申請年度末 5 万円、翌年度末 5 万円）

定住・移住をサポート

ずっと能登町に住み続けるために

空き家情報に登録しましょう

当分の間住む予定が無い家や、もう住まないので売りたい家をお持ちの方は、能登町ふるさと空き家情報に登録しましょう。能登町への移住者へ家を貸すことによって、家に風を通しあなたの大切な財産である空き家を長持ちさせることができます。

「家に荷物があるから貸せない」と考えている方は、家財道具等処分助成金を利用してください。処分にかかった費用の 2 分の 1 以内、最大10万円の助成があります。不要品は、家の傷みの発見を遅らせたり、湿気を蔓延させ木材の老朽化が加速して、家自体の寿命を縮めてしまいます。

能登町にとって人口減少は、深刻な問題です。生活関連サービスなどを衰退させ、生活に必要な商品やサービスを受けることが困難になり、暮らし全般が不便になってしまうのです。私たちがずっと能登町に住み続けていくために、そしてあなたの子どもたちのふるさとを守るために、能登町は、人と人との交流を深め、賑わいを創出し、能登町で暮らすひとの流れをつくっています。平成27年度に民間と一緒に立ち上げた「能登町定住促進協議会」が、移住者の総合窓口になっています。

お問い合わせ

ふるさと振興課

☎（62）8532

町定住促進協議会

☎（62）0260

「家が古いから」「長くは貸せないから」とお考えの方も、気軽にご相談ください。

能登町ふるさと空き家情報

http://notolife.com/

能登町空き家　検索

平成30年3月26日付 人事異動

能登町役場の4月1日付人事異動は3月26日に内示されました。

■課長級

▽田代信夫（ふるさと振興課長兼地域戦略推進室長）▽長尾淳浩（議会事務局長）▽藤田彦人（住民課長）▽五田秀綱（農林水産課長農業委員会事務局長併任）▽角谷重弘（会計管理者兼会計課長）▽兄後修一（教育委員会事務局長兼中央図書館長兼コンセールのと施設長）

■課長補佐級

▽向井豊人（総務課長補佐兼危機管理室長兼庁舎建設室課長補佐）▽鏡島敏雄（総務課庁舎建設室長）▽諸角勝則（企画財政課長補佐兼総務課庁舎建設室課長補佐）▽中橋俊紀（税務課長補佐）▽今井久幸（監理課長補佐兼総務課庁舎建設室課長補佐）▽小川勝則（広報情報推進課長補佐兼総務課庁舎建設室課長補佐）▽下野景子（住民課長補佐兼総務課庁舎建設室課長補佐）▽橋本直博（住民課長補佐）▽大鷲久仁子（健康福祉課長補佐）▽本谷広子（健康福祉課長補佐）▽吉村泰輝（農林水産課長補佐）▽福田すみ子（農林水産課長補佐）▽辻　正幸（農林水産課長補佐）▽垣内芳明（上下水道課長補佐）▽真智芳郎（上下水道課長補佐）▽佐藤美智子（教育委員会事務局課長補佐）▽石崎宏子（教育委員会事務局課長補佐）▽室石英明（教育委員会事務局課長補佐（柳田星の観察館「満天星」））▽打合いずみ（教育委員会事務局課長補佐（宇出津公民館））

■主幹級

▽浜谷真由美（議会事務局主幹総務課庁舎建設室主幹併任）▽千場かおり（総務課主幹）▽大平哲也（総務課主幹兼危機管理室主幹）▽八幡美雪（総務課主幹）▽槻　泰成（総務課主幹兼危機管理室主幹）▽ 吉田真紀子（小木支所主幹）▽仲谷　宗（企画財政課主幹兼ふるさと振興課地域戦略推進室主幹）▽藤谷雅美（税務課主幹）▽小原信幸（監理課主幹兼ふるさと振興課地域戦略推進室主幹）▽蒲田政彦（住民課主幹）▽川口陽子（健康福祉課主幹）▽大鷲陽子（健康福祉課主幹）▽吉平　茂之（建設課主幹）▽吉田源一郎（ふるさと振興課地域戦略推進室主幹（定住促進協議会事務局長併任））▽山下知美（上下水道課主幹）▽又多敏晴（上下水道課主幹（内浦浄水場））▽大倉一郎（会計課主幹）

■係長級

▽道下康郎（議会事務局係長）▽坂本賢太郎（総務課係長兼危機管理室係長）▽寺川和美（総務課係長）▽高戸直美（鵜川支所係長）▽下谷内奈緒（税務課係長）▽岩住　均（住民課係長）▽山本真理子（住民課係長）▽橋本信康（住民課係長）▽喜多隆志（住民課係長兼ふるさと振興課地域戦略推進室係長）▽濵田知子（健康福祉課係長）▽時長弘志（建設課係長）▽蔵前雅子（ふるさと振興課係長）▽灰谷貴光（ふるさと振興課地域戦略推進室係長（定住促進協議会事務局併任））▽布浦洋平（上下水道課係長）

■主査級

▽千徳　博（総務課秘書室主査）▽玉地大輔（企画財政課主査）▽小坂陽一（税務課主査）▽蔦　恵一（税務課主査）▽小弥　恵（住民課主査（多目的交流センター））▽河端逸美（住民課主査）▽高山智美（住民課主査）▽清間　洋（住民課主査）▽安田　優（住民課主査）▽出村光里（健康福祉課主査）▽坂口育代（健康福祉課主査）▽中山正嗣（ふるさと振興課主査）▽中　道紀（ふるさと振興課地域戦略推進室主査（定住促進協議会事務局併任））▽綱屋栄次郎（ふるさと振興課地域戦略推進室主査（定住促進協議会事務局併任））▽大澤　融（上下水道課主査）▽久田　緑（公立宇出津総合病院事務局主査）

■主事級

▽田原総一朗（総務課主事兼危機管理室主事）▽朝川千春（住民課主事）▽久田孔輝（住民課主事）▽鷹　さつき（住民課主事）▽釣谷拓史（建設課主事）▽亦木梨奈（ふるさと振興課主事）▽新谷　恵（会計課主事）

■保育所長

▽岩崎みゆき（ひばり保育所長）▽高田滋子（柳田保育所長）

■主任保育士

▽水元智子（鵜川保育所主任保育士）▽山岸ゆかり（柳田保育所主任保育士）

■保育士

▽田村怜奈（しらさぎ保育所保育士）▽冨田江美子（ひばり保育所保育士）▽一谷綾香（ひばり保育所保育士）▽笹野遥香（鵜川保育所保育士）▽中田有香（柳田保育所保育士）▽嘉枝理愛（柳田保育所保育士）

■技能労務職

▽干物弘治（上下水道課労務職員（矢波浄水場））

■医師

▽三崎嗣穂（副院長兼内科診療科長兼透析室長兼内科医長）▽中川慎太郎（医局長兼整形外科医長兼リハビリテーション科医長）▽瀬戸啓太郎（検診科医長兼外科医長）

■医療技師

▽青木一修（臨床検査技師長）▽洲崎久美（主任理学療法士）

■看護師

▽中町律子（総看護師長）▽中瀬洋子（副総看護師長）▽桶谷幸子（副総看護師長）▽谷内ユリ子（看護師長）▽宗田まゆみ（主任看護師）▽日吉山博美（主任看護師）

■派遣

▽南山寛幸（税務課主幹（奥能登地区地方税滞納整理機構派遣））▽田中嘉人（ふるさと振興課係長（宮崎県小林市派遣））▽岩池彩海（総務課主事（石川県総務部市町支援課派遣））

■派遣更新

▽和田哲也（住民課係長（奥能登クリーン組合派遣期間更新））▽小川直美（健康福祉課主幹（石川県後期高齢者医療広域連合派遣期間更新））

■新規採用

▽斉藤　駿（総務課主事兼危機管理室主事）▽成山　慧（企画財政課主事）▽堂前菜々加（健康福祉課主事）▽橋本百合（健康福祉課技師）▽奥野立樹（農林水産課主事）▽田口莉都（教育委員会事務局学芸員（柳田星の観察館「満天星」））▽石渕ひかり（公立宇出津総合病院事務局主事）▽谷内由紀子（ひばり保育所保育士）▽天幸佐織（柳田保育所保育士）▽東　世宗（上下水道課五十里浄水場労務職員）▽川崎裕行（小木中学校校務員）▽多賀史晃（公立宇出津総合病院皮膚科医師）▽谷内裕輔（同小児科医師）▽西川　諒（同内科医師（併任・石川県職員））▽山本怜奈（同内科医師）▽杉山　紘（同内科医師）▽渡来未佳子（同臨床検査技師）▽黒崎恵里香（同看護師）▽田原詩織（同看護師）▽酒井俊太郎（同看護師）

■勤務延長更新

▽滝川　豊（公立宇出津総合病院名誉院長兼外科医長）

■任期付更新

▽小森和俊（公立宇出津総合病院栄誉院長兼消化器科医長（短時間勤務））

■再任用更新

▽本谷敏博（企画財政課係長（奥能登広域圏事務組合派遣））▽谷内裕幸（住民課主幹（衛生センター所長））▽大門康博（住民課担当課長（奥能登クリーン組合派遣））▽薩摩浩美（公立宇出津総合病院事務局主事）▽安田豊光（住民課技能職員（多目的交流センター））▽上田二三夫（建設課技能職員）

■再任用

▽角　修一（総務課主幹（小木支所））▽豆田　猛（総務課主幹（鵜川支所長））▽江端由爾（住民課主幹（多目的交流センター所長））▽桶間実（農林水産課主幹（総合窓口））▽橋谷久司（農業委員会事務局主幹）▽田代千鶴子（しらさぎ保育所保育士）▽佐野静子（しらさぎ保育所保育士）▽北口弘美（住民課技能職員（多目的交流センター））▽船山　茂（住民課技能職員（多目的交流センター））▽藤田郁夫（公立宇出津総合病院臨床検査技師）▽森下裕美（同看護師）▽森美枝子（同看護師）▽井田正子（同看護師）▽川本球美（同看護補助者）

■3月31日付退職者

▽角　修一（議会事務局事務局長）▽大鷲克宏（町民課課長）▽北畠弘信（環境対策課課長）▽桶間実（農林水産課長兼農業委員会事務局長）▽江端由爾（会計管理者兼会計課長）▽豆田　猛（税務課課長補佐）▽橋谷久司（農業委員会事務局次長）▽北口弘美（環境対策課技能職員（多目的交流センター））▽船山　茂（同技能職員）▽川本球美（公立宇出津総合病院看護補助者）▽田代千鶴子（ひばり保育所所長）▽鳥毛結衣（柳田保育所保育士）▽廣正修一（公立宇出津総合病院副院長兼循環器科医長）▽南部旨利（同小児科医長）▽竹田義克（同内科医師（併任・石川県職員））▽望月弘和（同皮膚科医師）▽長井一樹（同内科医師）▽藤田郁夫（同臨床検査技師）▽森下裕美（同総看護師長）▽森　美枝子（同副総看護師長）▽堂坂春美（同主任看護師）▽井田正子（同看護師）▽吉村幸代（同看護師）▽坂下陽香（同看護師）

■再任用任期満了

▽下野信行（町参事兼庁舎建設室長）▽東崎明美（総務課危機管理室係長（奥能登広域圏事務組合消防本部派遣））▽田中　孝（小木支所係長）▽道下可長（鵜川支所長）▽平　美代子（鵜川支所係長）▽平　彦邦（環境対策課主幹（多目的交流センター所長））▽畝村義夫（ふるさと振興課主幹（定住促進協議会事務局長））▽山崎忍（上下水道課係長（五十里浄水場））▽三宅章子（ひばり保育所保育士）▽辺焼幸弘（小木中学校校務員）▽山岸喜美子（公立宇出津総合病院看護師）▽谷野まち子（同准看護師）▽山岸由紀子（同看護師）▽西　紀子（同看護師）